



アンズ [杏子]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 外来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

花・果実ともに美しく、開花時にはお花見が楽しめる果樹だが、平地では、ウメ以上に管理が必要。高温多湿の環境に弱く、病虫害が発生しやすい。アンズは杏仁(きょうにん)を利用する薬用目的で渡来した。ウメと近縁で「豊後梅」は、とウメの交配品種といわれている。



葉



花



花



実

Memo

ウメ、モモ、アンズ、スモモはどれも中国原産。アンズとモモは北部原産のため高温多湿が苦手。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実							■						
紅葉・黄葉											■		
施 肥			■							■			
剪 定	■								★★				■

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日当り	陽	○	陰
土 壤	乾	○ ○	湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強		○ 弱
潮 風	強		○ 弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
							○

ポイント

家庭向けの品種に、「新潟大実」「大実」「平和」などがある。果実は縦方向に窪みがあることがアンズの特徴。根を深く張るので、よく耕し腐葉土を混入するとよい。短枝を残すとよく花がつく。

剪 定

枝先の芽は長く伸びる傾向が強いので、長枝を1/3ほど切り戻すと、短枝が伸び花芽をつける。夏には翌年の花芽が出来るので、枝先の4芽ほどを切り戻す程度がよい。切り口に癒合剤を塗布する。

病虫害

アンズの適地は、年平均気温が7～11℃の冷涼地。暖地では黒星病、樹皮下に侵入するコスカシバやハマキムシなど病虫害が発生しやすい。